

## 安全上の注意

安全に使用していただくために下記の事項を必ずお守りください。

### 室内用収納用品

左記以外の用途には使用しないでください。

### 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子さまがいたずらしないよう注意してください。
- 乗る、ゆするなどの無理な力をかけないでください。

### 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- 移動する際は、載せてあるものをすべておろしてください。
- この取扱説明書の組み立て手順にしたがって、正しく組み立ててください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床の傷、へこみなどの原因となりますので十分注意してください。
- 必ず耐荷重以内で使用してください。
- 一点に荷重がかからないよう、できるだけ均一にものを置いてください。重いものは、下段に置いてください。
- 急に動かさないでください。引き出しが飛び出すことがあります。
- 引き出しを勢いよく引き出さないでください。脱落することがあります。
- 引き出しを引いた状態で荷重をかけないでください。転倒・破損の原因となります。
- 引き出しの開閉時に指などをはさまないように注意してください。
- 引き出しの開閉は静かに行ってください。破損の原因となります。
- 扉の開閉時に指などをはさまないように注意してください。
- 扉を強く閉めないでください。破損の原因となります。
- 腐食やかび・変形・変色の原因となりますので、以下のことに注意してください。
  - ・直射日光の当たる場所や、高温高湿になる場所に長時間置かないでください。
  - ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
  - ・濡れたものや熱いものを置かないでください。
  - ・シール、テープなどを貼らないでください。
- 全体のぐらつきが多い場合は収納量を減らしてください。
- 使用しているうちにねじにゆるみが発生し、ぐらつきがありますので定期的に締め直してください。

- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償はいたしかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。
- 接着剤に含まれる有機溶剤やホルムアルデヒドが残っていることがあります。においが気になるときは、換気をよくして使用してください。

### お手入れの方法

長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。

- お手入れの際に、表面を強くこすらないでください。傷む原因になります。
- 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤が残らないように固くしぼった布などで水拭きしてください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。

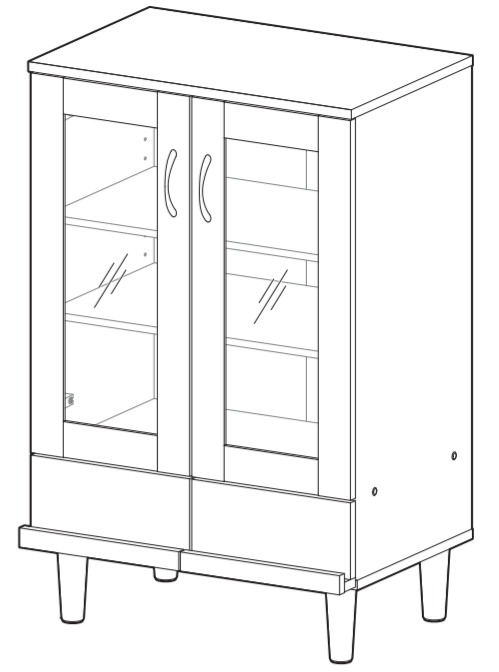
アイリスオヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
 ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>  
 製品に関するお問い合わせは  
**アイリスコール** (通話料無料) **0120-211-299**  
 受付時間 平日 9:00~17:00、土・日・祝日 9:00~12:00 / 13:00~17:00  
 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)  
 FAXでのお問い合わせは (通話料無料) **0800-888-2600**  
 Web からの問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>  
 メールフォームにご記入のうえ送信してください

760970  
 300419-LFC-MEN-01

## IRIS カップボード KPB-9360

## 取扱説明書

このたびは、当製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
 この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。  
 また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることが  
 できるように大切に保管してください。



### 2人での組み立てをおすすめします。

- 必要工具
- ⊕ ドライバー (サイズ: 2番)

⚠ 注意 インパクトドライバーは使用しないでください。破損するおそれがあります。

### 仕様

製品サイズ	本体:幅600×奥行423×高さ937mm 引き出し内寸:幅246×奥行283×高さ89mm
耐荷重	天板:20kgf、固定棚板:10kgf、可動棚板(1枚あたり):8kgf、引き出し(1個あたり):3kgf
積載量	全体:52kg
主要材質	プリント紙化粧パーティクルボード、プリント紙化粧繊維板(MDF)、ガラス

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。  
 ※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

### 組み立て上の注意

#### ■ 接着部分・連結部分について

重要 組み立て前に必ずお読みください。必ず以下の方法を守ってください。守らないと、組み立て後の強度が著しく低下します。

#### 1 ダボ・溝部分の接着

- 溝に入れる ● ダボに塗る ● 穴に入れる

接着は指示通り行ってください。

#### 3 締め付けドラム

- ① 締め付けドラムを入れる  
矢印の向きに注意して奥まで入れてください。  
(矢印を締め付けピン穴の穴に向けないと、締め付けピンが入りません。)
- ② 締め付けピンを穴に入れる
- ③ 締め付けドラムを回す  
⊕ドライバーで、締め付けドラムを1/3から1/2回転(135°~180°)回すことにより、固定できます。  
きつい場合は⊕ドライバーを使用してください。

⊕ドライバーで垂直に締め込んでください。

それぞれの作業が必要な箇所を図で示してあります。  
 ・数字は作業箇所数を示しています。

**1** ダボ・溝部分の接着 (○の箇所です)

×3 3か所の意味

**2** 締め付けピン

×3

**3** 締め付けドラム

×3

### ■ 本体の組み立てかた

**1 仕切板を固定棚板に取り付ける**

表紙参照 **1** ダボ・溝部分の接着

**2 側面板(左)と側面板(右)を取り付ける**

本体用ねじ×4

**3 底板を取り付ける**

本体用ねじ×6

**4 底脚とフェルトシールを取り付ける**

底脚×4  
フェルトシール×4

※床が水平でない場合は、底脚を回して、ガタツキがないように調整してください。

**5 背板を取り付ける**

化粧面が内側

**6 天板を取り付ける**

表紙参照 **3** 締め付けドラム

**7 背板止め(6か所)を取り付ける**

背板止め×6  
背板止め用ねじ×6

**8 扉、扉受けゴムシール、取っ手を取り付ける**

取っ手用ねじ×4  
取っ手×2  
扉(左) 扉受けゴムシール×2 扉(右)

**9 可動棚板を取り付ける**

可動棚板×2  
化粧面が前  
可動棚板用ピン×8

※可動棚板は任意の位置に取り付けることができます。

**10 引き出し(左、右)を取り付ける**

引き出しの落下を防止するためのストッパーを取り付けてください。

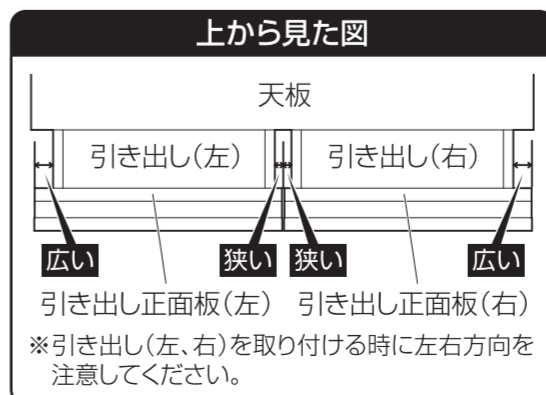
引き出し用ストッパー×4  
引き出し(左) 引き出し(右)

引き出し用ストッパー  
引き出しレール  
引き出し側板

**11 目隠しキャップを取り付けて完成**

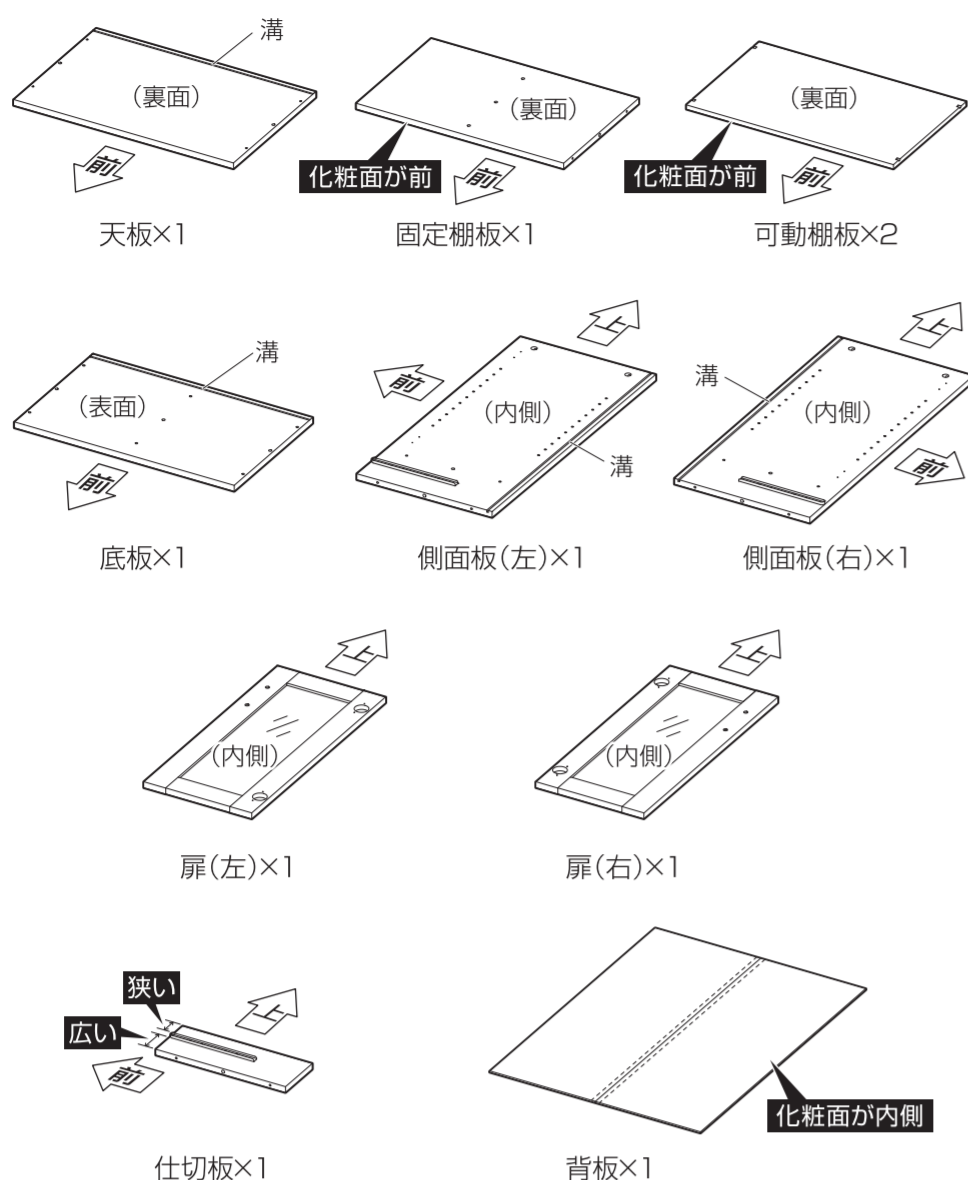
目隠しキャップ×4

組み立て完了後、確認してください  
 ねじなどがしっかり締まっていること  
 製品全体にゆがみやねじれ、かたつきがないこと  
 底脚が全て接地していること

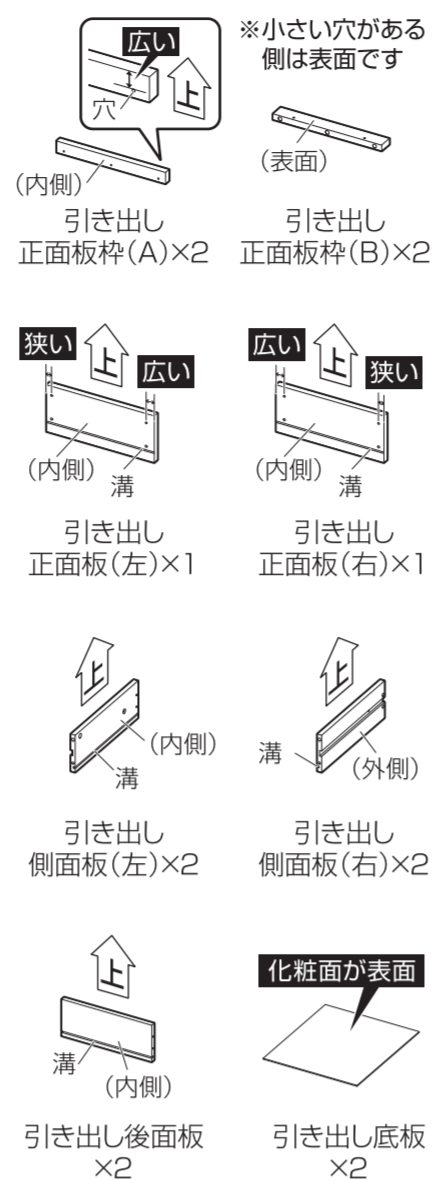


## パーツリスト

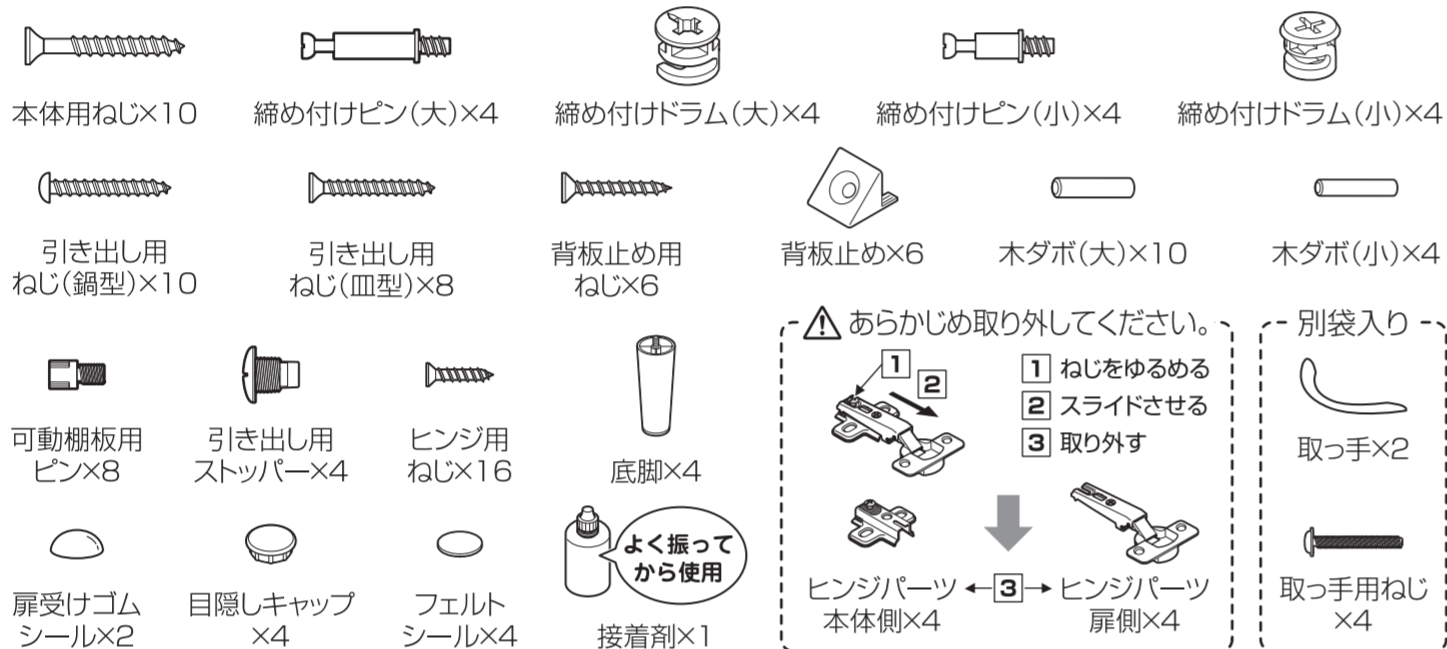
### ■本体



### ■引き出し



### ■部品



## ヒンジパーツの組み付けかたと扉の調整方法

**注意** 扉が大きく重い場合は2人以上での作業をおすすめします。※お手元の製品とイラストの扉、ヒンジパーツは、異なる場合があります。

※ドライバー(サイズ:2番)を用意してください。

**部品の呼び名**  
前後ねじ: 本体側と扉側の分離かた前後ねじをゆるめて、本体側を矢印の方向にスライドしてください。  
内外ねじ: 扉側  
上下ねじ: 本体側

●扉が前に出過ぎている  
しめる ゆるむ (本体側) (扉側)

●扉が傾いている  
開きが大きい方のヒンジパーツのみ調整する  
①前後ねじを緩める  
②扉が垂直になるように内外ねじを調整する  
③前後ねじを締める

●扉が離れている  
上下のヒンジパーツを調整する  
①前後ねじを緩める  
②扉が近付くように、上下の内外ねじを少しずつ調整する  
③前後ねじを締める  
※扉が閉まらない場合も同じ要領で調整する

●扉が上にずれている  
上下のヒンジパーツを調整する  
①上下ねじを緩める  
②扉ごと動かし、高さをそろえる  
③上下ねじを締める  
※下にずれている場合も同じ要領で調整する

## 組み立てかた

●組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないように段ボールなどを敷いて行ってください。  
●設置場所の近くで組み立てることをおすすめします。

●部品は正確に取り付けてください。

### ■引き出し正面板の組み立てかた (2組)

**1** 締め付けピン(小)と木ダボ(小)を引き出し正面板(左、右)に取り付ける

表紙参照  
① 木ダボ・溝部分の接着  
② 締め付けピン

木ダボ(小) x2  
締め付けピン(小) x2  
引き出し正面板(右)

**2** 引き出し正面板(A)と引き出し正面板(B)を取り付ける

引き出し正面板(A)  
引き出し正面板(B)  
引き出し用ねじ(鋼型) x3

**注意** 小さい穴がある側は表面です。

**3** 引き出し正面板(A、B)と組立品を取り付ける

引き出し正面板(B)  
引き出し正面板(A)  
組立品  
引き出し用ねじ(鋼型) x2

### ■引き出しの組み立てかた (2組)

**1** 引き出し側面板(左、右)を引き出し後面板に取り付ける

引き出し用ねじ(皿型) x4  
引き出し側面板(左)  
引き出し側面板(右)  
引き出し後面板

**2** 引き出し底板を取り付ける

表紙参照  
① 木ダボ・溝部分の接着

引き出し底板  
木ダボ(小) x2  
引き出し正面板(右)

**3** 引き出し正面板(左、右)を取り付ける

表紙参照  
③ 締め付けドラム

締め付けドラム(小) x2  
引き出し正面板(右)

**注意** 締め付けドラムの矢印がついている方を外側に付けてはめ込んでください。

### ■本体の組み立て前の準備

**1** 締め付けピン(大)を天板に取り付ける

表紙参照  
② 締め付けピン

締め付けピン(大) x4  
天板

**2** 木ダボ(大)を側面板(左)、側面板(右)、固定棚板と仕切板に取り付ける

表紙参照  
① 木ダボ・溝部分の接着

木ダボ(大) x2  
木ダボ(大) x2  
木ダボ(大) x2  
木ダボ(大) x4  
側面板(左)  
側面板(右)  
固定棚板  
仕切板

**3** ヒンジパーツ本体側を側面板(左)、側面板(右)に取り付ける

ヒンジパーツ本体側 x4  
ヒンジ用ねじ x8  
側面板(左)  
側面板(右)

**4** 扉にヒンジパーツ扉側を扉(左)、扉(右)に取り付ける

ヒンジパーツ扉側 x4  
ヒンジ用ねじ x8  
扉(左)  
扉(右)